

# カトレア通信

第 6 号

令和 2年 11月 13日

チームカトレア

花いっぱい運動推進員

作成者：宮永 嘉一

## 花壇づくりの作業とポイント

令和2年度の、福井市花壇コンクールにおいて、三留・六才橋の花壇が、最優秀賞を受賞しました。

この背景には、メンバーの方々の日々の水やり、切り戻し作業、液肥の追肥、補植など花壇に対する熱意と愛情があったから得られたご褒美だと思います。

今回は、三留・六才橋の花壇の管理及び、県、市の研修会の資料等を参考にして、花壇づくりの作業とポイントをまとめてみました。

来年度の花壇づくりの参考にして、地域の皆さんに花の素晴らしさを伝えていただきたいと思います。

	5月	6月	7月	8月	9月
作業項目	<ul style="list-style-type: none"><li>前作の撤去</li><li>堆肥の施用</li><li>石灰の施用</li><li>肥料の散布</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>定植</li><li>小さい苗は9cmのポットに移植。その後、花壇に定植</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>7月末～8月上旬に切り戻し</li><li>追肥(化成肥料又は液肥)</li><li>生育の悪かったところへの補植</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>生育の悪かったところへの補植</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>生育の悪かったところへの補植</li></ul>
作業のポイント	<ul style="list-style-type: none"><li>前作の茎、根は残さずに全て取りきる。</li><li>堆肥(牛糞等)を入れる時は1か月ぐらい寝かせる。</li><li>石灰は、土が酸性の時に入れる。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>苗が入荷したなら、マリーゴールドとサルビアにおいては、花、蕾を摘み取る。</li><li>ポットへの移植の時は、化成肥料を3～4粒置く。</li><li>花壇への定植後は水を十分に与える。</li><li>花苗の間(空間)に敷き藁、根巻き用麻布等を敷き、夏場の猛暑対策にする。</li><li>補植用の苗をプランター栽培する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>切り戻しは、満開にしたい日の40～50日前が適当</li><li>マリーゴールドは高温で蒸れやすく、下葉が枯れることがあるので、切り詰めて、透かしてやる。</li><li>3～4週間に一度、追肥として、化成肥料又は液肥を散布する。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>補植だけでなく、置物などの、子供たちの遊び心をくすぐる置物も一つの演出になる。</li></ul>	